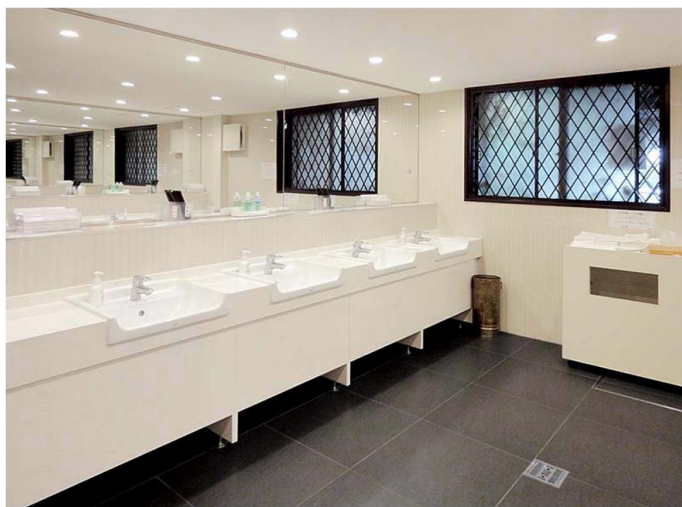


外観



泉南カンツリークラブは、神戸市在住の英国人J・Eクレーン氏設計により、1960年に開設された歴史ある名門ゴルフコース。クラブハウスは「シャトー（古城）」をイメージしている。

洗面コーナー



プレイした後、顔を洗うこともあるため洗面器は、幅が広くボウル面が深いタイプを採用。水栓金具は、水と湯の境のクリック感で、水と湯を使い分けることができるエコシングルを設置している。

小便器コーナー



改修前



小便器は、床の清掃性や節水性に優れた壁掛式の自動洗浄小便器を採用。足元には、尿の飛散によるにおいや、汚れを軽減するハイドロセラ・フロアを設置している。

大便器ブース

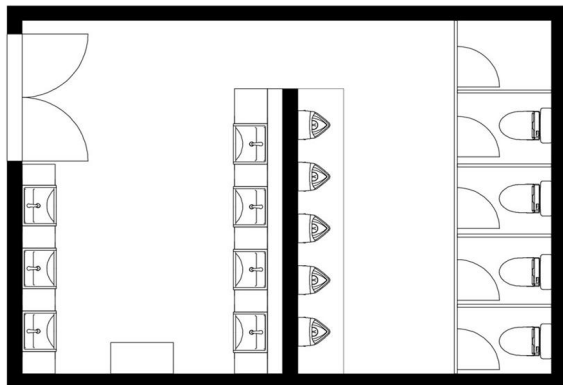


改修前



大便器は、すべて従来と同じ給水口径で設置可能な、フラッシュタンク式大便器に変更し、ウォシュレットを設置。リモコンは、ボタンを押すたびに発電する、電源不要のエコリモコンを採用している。

図面



建築概要・水まわりの特長

名 称	泉南カンツリークラブ
所 在 地	大阪府泉南市新家4364
施 主	株式会社泉南カンツリークラブ
設 計	ラム建築設計事務所
工 事 期 間	2015年3月2日～19日
竣 工 年 月	（改修）2015年3月

<トイレ改修の経緯>

これまでトイレは、部分改修工事を行ってきたが、歴史を誇るクラブハウスも築55年が経過し、老朽化が進んできたこともあり全面改修を実施。改修に当たっては、和式便器をなくし、すべて節水型のフラッシュタンク式大便器を採用し、ウォシュレットを設置。リモコンは、ボタンを押すたびに発電するエコリモコンを採用。プレイ後の快適性にも配慮し、生まれ変わったトイレに、利用者からは、「以前と比較し格段に良くなった」など、喜びの声が多く挙がっている。